

誰でも手軽にできるエコなチャレンジ!! ～エコチャレふくい～

日本では、地球温暖化の影響により台風の大型化や豪雨、暖冬等、さまざまな異常気象に見舞われています。また、世界においても大規模な森林火災や洪水等、深刻な被害がもたらされています。

地球温暖化はCO2排出量の増加が大きな原因の一つと考えられており、福井県においても温暖化を防止するためのさまざまな取り組みを実施しています。

※お問い合わせ先 町住民環境課(担当・山口) ☎32-6703

地球温暖化に対する取り組み

福井県では、温暖化対策への理解を深め、自発的な省エネの取り組みにつなげるため、平成18年度から温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」事業を実施しています。

また、平成30年度からは、市町や環境ふくい推進協議会と連携して開催する「ふくいエコ生活推進会議」で、県下一斉の統一行動日(エコチャレの日)を中心に省エネ運動を展開しています。

エコにチャレンジ!

「エコチャレふくい」では、季節ごとにテーマを設定し、個人や企業・団体の方の省エネ活動に関する投稿を受け付けています。皆さんが普段から取り組んでいる省エネ活動を投稿してみませんか?

身近なエコチャレの事例

- ①長時間使わないときはコンセントを抜く。
⇒待機電力を削減できます。
- ②宅急便は通知サービスを利用して1回で受け取る。
⇒再配達で排出されるCO2を削減できます。
- ③車の発進はふんわりアクセルを心がける。
⇒普通の発進より少し緩やかに発進すると燃費が改善します。
- ④エコバックやマイボトルを活用する。
⇒過剰包装やペットボトルのゴミを削減できます。
- ⑤料理で使ったお湯は食器のつけ置き洗いに利用する。
⇒お湯の有効活用と節水につながります。



環境

シリーズ
132
environment



美浜町 緑のふるさと協力隊・地域おこし協力隊

わたしの美浜体験記



美浜に移住した「緑のふるさと協力隊」や「地域おこし協力隊」の隊員が、美浜での活動記録や体験から感じたこと等について紹介します。

第3回

美浜で出合った生き物たち

自然の魅力があふれている町

私は地域おこし協力隊として、溪流の里で魚の養殖等を行っていますが、協力隊として生活する中で、皆さんの生き物や植物であふれている美浜の自然に感動しました。

美浜では、移住初日に遭遇したキツネをはじめ、シカやニホンザル、ニジマス、イワナ等、私が住んでいた兵庫県神戸市では考えられないほど多くの生き物に出会いました。また、庭に生えるサンショウの木やミヨウガ、家の裏に自生するゼンマイ等を発見したときは驚きを隠せませんでした。

美浜町は、身近に自然があふれており魅力的な場所が多いです。小さな頃からこの環境で暮らしている美浜の人たちがとてもうらやましいと感じました。



↑庭に生えていたサンショウの木

溪流の女王 ヤマメ

今回は、私がこれまでの生活で印象に残った生き物を紹介します。

1種類目は、サケ科のヤマメという魚です。ヤマメは日本海側に注ぐ河川と太平洋側に注ぐ東日本の河川に生息しており、水温が低くきれいな溪流でしか生きられません。

ヤマメは、どう猛さと臆病さを兼ね備えており、釣り上げるのが難しい魚です。30センチを超えるヤマメは「溪流の女王」と呼ばれており、釣り上げることは溪流釣り師にとっての憧れとなっています。

私の地元にはヤマメが生息していないため、この魚を釣る機会がありませんでしたが、ついに美浜で釣り上げることができました。念願叶ったということもあり、私の中ではとても印象に残っています。



↑釣り上げたヤマメ

清流の歌姫 カジカガエル

2種類目は、アオガエル科のカジカガエルです。山地の溪流や湖、周辺にある森林等に生息しています。繁殖期に繁殖のための鳴き声を出すのが特徴で、その美しさから「清流の歌姫」とも呼ばれています。江戸時代には、ペットとして河鹿籠という専用の籠で飼育されていたそうです。



↑繁殖中のカジカガエル

関東の方では、絶滅危惧種にも指定されているため、美浜町の川で採取したときはとても驚きました。現在、私の挑戦の一つとして、溪流の里の養殖池でカジカガエルの繁殖にも取り組んでいます。

美浜には、あまり知られていない多種多様な生き物が生息しています。ぜひ調べてみてください。

【今月の執筆者】



地域おこし協力隊
まえだ よしひろ
前田 義博 隊員

兵庫県出身。
溪流の里で働いています。
ぜひ遊びに来てください。

情報 BOX

Mihama Information

美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25
 ☎ 0770-32-1111(代表)
 FAX 0770-32-1115(代表)
 HP <http://www.town.mihama.fukui.jp/>



お知らせ

11月は児童虐待防止推進月間です！

～ 189(いちはいく) 知らせて守る こどもの未来 ～

児童虐待はどの家庭でも起こる可能性があります。虐待かもしれないと思ったら、ためらわずにご連絡ください。連絡した人の秘密は守られます。

- ▶ 町子ども・子育てサポートセンター ☎ 32-0192
- ▶ 児童相談所全国共通ダイヤル ☎ 189
- ▶ 福井県児童相談 24 時間ダイヤル ☎ 0776-24-3654



子ども虐待防止
オレンジリボン

11月、12月は県下統一

滞納整理推進月間です

県と市町が、税の徴収率の向上や新規滞納者の未然防止を図ることを目的に、税の滞納者への滞納処分や催告、納税に関する広報活動等を集中的に実施します。

問 県総務部税務課納税推進室

☎ 0776・20・0515

町税務課(担当・青池)

☎ 32・6702

「女性の権利ホットライン」

強化週間のお知らせ

11月12日から全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間として、電話相談の開通時間を拡大します。職場でのいじめやストーカー、セクシュアル・ハラスメント等について、一人で悩まず相談してください。

● 相談窓口

☎ 0570・070・810

● 期間

11月12日(木)～18日(水)

● 受付時間

(平日) 午前8時30分～午後7時
(土日) 午前10時～午後5時

問 福井県地方方法務局・

福井県人権擁護委員連合会

☎ 0776・22・4210

11月11日～17日は

「税を考える週間」です

今年のテーマは「くらしを支える税」です。税の仕組みや役割、使い道等を考え、税に対する理解を一層深めましょう。

国税庁のホームページやTwitterでは、次のものがご覧になれます。

● ドラマ仕立ての動画や最新のデータ等を基に、国税庁の仕事や取り組み、税の役割等を紹介しています。

● 国税庁レポート等、国税庁の1年間の活動やその年の話題について、統計資料等を交えながら説明しています。

問 敦賀税務署 総務課

☎ 22・9265

税に関する作品展が

開催されます

● 期間

11月11日(水)～17日(火)

● 会場

敦賀駅交流施設オルパーク1階
(敦賀市鉄輪町1-1-19)

● 内容

小学生や中学生、高校生の税に関する作品を展示します。

問 敦賀税務署 総務課

☎ 22・9265

美浜交番の電話の廃止について

10月1日から、敦賀警察署美浜交番の加入電話が廃止されました。美浜交番にご用の方は、敦賀警察署までお電話ください。

問 福井県警察敦賀警察署

☎ 25・0110

地域「あいあい」

ほっとミーティングを

開催します

美浜町のまちづくりについて、町長と町民が意見交換を行うことで、町政に理解と関心を持っていただくとともに、いただいた意見をまちづくり生かしていくため、町民対話「地域「あいあい」ほっとミーティング」を開催します。

ぜひ、お気軽にご参加ください。

■開催日時・場所等

開催時間：午後7時～8時30分

対象区域	開催日	会場
中央小学校区	11月13日 (金曜日)	なびあす
東小学校区	11月18日 (水曜日)	美浜東小学校 体育館
西小学校区	11月20日 (金曜日)	三方青年の家 艇庫

問 町まちづくり推進課

(担当・伊藤) ☎ 32・6701

「避難行動判定フロー」を

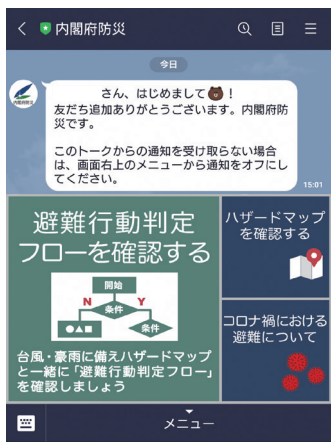
LINEで確認できます

内閣府では、LINE公式アカウント「内閣府防災」を開設し「避難行動判定フロー」(※)を確認できるサービスを開始しました。

平時から、居住地域の災害リスクやとるべき行動を確認し、緊急時に適切な避難行動がとれるようにしましょう。

※ハザードマップと併せて確認することで、とるべき避難行動や適切な避難先を判断できるフロー。

LINE公式
アカウント
「内閣府防災」
QRコード



問 町エネルギー政策課

防災・原子力対策室(担当・田村)

☎ 32・6716

防災行政無線を用いた全国一斉の

緊急情報の伝達試験を実施します

実施日時	情報伝達手段	放送内容
11月5日(木) 午前10時頃	防災行政無線 及び 音声告知放送	<チャイム> こちらは防災美浜町です。ただ今から訓練放送を行います。 <緊急地震速報チャイム音> 「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です。」(3回) こちらは防災美浜町です。これで訓練放送を終わります。<チャイム>

注)当日は、美浜町以外の地域でも、全国一斉に伝達試験が実施されます。

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課 防災・原子力対策室(担当・田村) ☎ 32-6716

美浜町教育長及び

教育委員会委員が

任命されました

● 美浜町教育長
任期満了に伴い、森本克行氏が再任されました。

・森本 克行氏(教育長・新庄)
(任期・令和2年10月1日～令和5年9月30日)



● 美浜町教育委員会委員
任期満了に伴い、兵庫千鶴子氏が再任されました。

また、任期満了の加茂正和氏が退任され、新たに柴田利郎氏が委員に任命されました。

・兵庫 千鶴子氏



・柴田 利郎氏(委員・久々子)
(任期・令和2年10月1日～令和6年9月30日)



問 町教育委員会事務局
(担当・大同美智代)

☎ 32・6708

EVのカーシェアリングを 開始します

県では、EV（電気自動車）を活用して行うVPP（仮想発電所）実証事業の一環として、嶺南各市町に1台ずつEVを配置します。会員登録を行い予約することで、どなたでもご利用できますので、ぜひご利用ください。

- 配置するEV
日産 リーフ
- 配置箇所
わかさ東商工会美浜支所駐車場
- 利用料金（税抜）
10円～15円／分
※15分から利用可能。
初回利用時は13円／分。
2回目以降の料金は、安全運転スコアに応じて変動します。
- 利用方法
スマートフォンアプリ「Patton」をインストールして会員登録を行い、車両の予約や利用、決済を行います。
- その他
事業の概要及びアプリのインストールは、下記QRコードからご覧いただけます。



問 県嶺南Eコースト計画室
☎0776・20・0230

イベント・行事

Mihama Art展を 開催します

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年の「みはまナビフェス2020」は中止となりましたが、作品展示については「Mihama Art展」として開催します。

- 期 間
10月24日（土）～11月8日（日）
- 会 場
なびあす
- 内 容
町文化協会やなびあす講座受講者の作品のほか、個人作品の展示も行います。

ポルタDe'ファツィオリ 第2回レッスンを開催します

ファツィオリ製ピアノF308を活用し、プロのピアニストによる公開レッスンをを行います。

- 日 時
11月28日（土）
午前9時～午後5時
- 会 場
なびあす

問 町生涯学習センターなびあす
（担当・渡辺未来）☎32・1212

教室・講座・ 説明会等

もの忘れ相談会を開催します

- 日 時
11月17日（火）
午後7時～8時
- 会 場
なびあす
- 対 象
町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族
- 費 用
無料
- 定 員
2人（要事前申し込み）

問 町健康福祉課（担当・藤木）
☎32・6704

年末調整説明会の中止について

例年11月に開催している年末調整説明会について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を中止します。

年末調整に関する各種情報は、国税庁ホームページで特集ページを開設しているほか、国税庁インターネット番組（Web-TAX-TV）に年末調整に関する動画を掲載しますのでご覧ください。

問 敦賀税務署法人課税部門
☎22・9268

多重債務者無料相談会を 開催します

多重債務者無料相談会を次の日程で開催します。
相談会では、弁護士または司法書士が法律相談に応じます。きちんとした手続きを取れば多重債務は解決できますので、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

- 日 時
11月21日（土）午前10時～正午
午後1時～3時
- 会 場
県嶺南消費生活センター
（小浜市白鬚112）
- 予約
☎0770・52・7830
- 日 時
11月26日（木）午前10時～正午
- 会 場
敦賀市役所
（敦賀市中央町2丁目1・1）
- 予約
☎22・8115
- 日 時
11月27日（金）午後5時～7時
- 会 場
小浜市役所
（小浜市大手町6番3号）
- 予約
☎0770・53・1140

問 県嶺南消費生活センター
☎0770・52・7830

11月1日よりコミュニティバスの運行内容が変わります！

9月に開催された美浜町公共交通会議において、過去の利用実績やアンケート調査結果、利用者の意見を踏まえて検討し、コミュニティバスの運行内容の変更が決定しました。町では今後も、利用される皆さんの意見を検討し、より良い公共交通を実現できるよう取り組んでまいります。

運行内容の主な改正点

■ダイヤ改正

- ・JR小浜線や福鉄バスへの接続に配慮し、全路線のダイヤを改正します。（東美浜駅からの接続にも配慮）
- ・朝時間帯の利便性向上のため、目的地までの所要時間の短縮を行います。

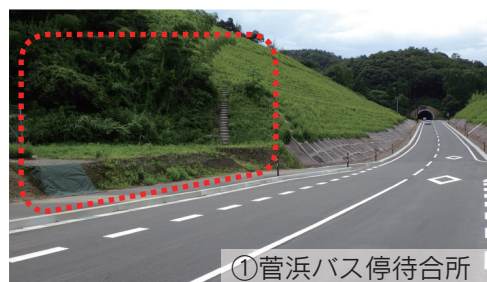
■バス停の廃止

対象路線	バス停名（集落名）
丹生線	農業構造改善センター（菅浜）
丹生線、日向線	ゆうあいひろば（松原）
新庄線	浅ヶ瀬、松屋（新庄）

■バス停の位置変更、待合所の新設

主要地方道佐田竹波敦賀線の開通に伴い、丹生線の菅浜バス停及び北田バス停の位置を変更するとともに、待合所を新設します。（菅浜バス停待合所は、年内に設置工事が完了する予定です）

対象路線	バス停名	待合所設置箇所
① 丹生線	菅浜バス停（新）	県道33号佐田竹波敦賀線沿い 菅浜地係
②	北田バス停	県道33号佐田竹波敦賀線沿い 北田地係



■バス停の名称変更

対象路線	変更前	変更後
全路線	美方病院	レイクヒルズ
丹生線	菅浜（現行）	菅浜生協前

■当日の予約締切時間の変更

変更前	変更後
当日予約は各便始発の1時間30分前まで	当日予約は各便始発の1時間前まで

■勤労者体育センターへの停車

新たに、丹生線の往路2便目（路線定期便）及び復路3便目（予約便）にて停車します。

広報みはまと併せて、コミュニティバスの利用案内（時刻表や予約方法を記載）を全戸配布しておりますので、ご確認ください。

※お問い合わせ先 町住民環境課（担当・西村） ☎32-6703

↓空がたそがれる中、スクリーンに映し出された映像



最高のロケーションで映画を楽しむ 水晶浜でドライブインシアター

10月3日に「タソガレシアター @ 水晶浜」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。
同イベントは、新型コロナの影響で海開きが中止となった水晶浜を盛り上げようと有志らが企画・開催したものです。
来場者らは、水平線に沈んでいく夕日を眺めて楽しんだ後、駐車場に設置された巨大なスクリーンに映し出された映画を車の中から楽しんでいました。(関連第23頁)

↓軽快な語り口で来場者を楽しませた若杯亭青葉さん(右)



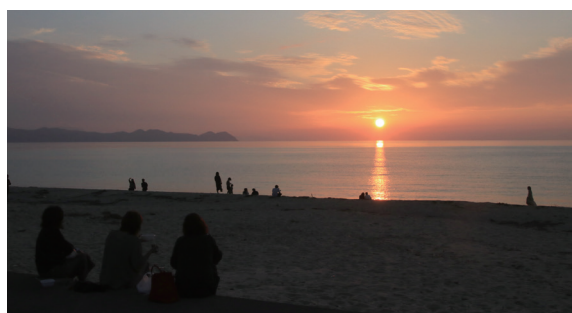
秋の恵みを堪能 こるば秋の収穫祭

9月19日から22日にかけて、町健康楽膳拠点施設こるばで秋の収穫祭が開催されました。
収穫祭では、食事メニューへのデザート追加や新米おにぎりのプレゼントが実施されたほか、アマチュア落語家の若杯亭青葉さんによる落語会等が行われました。
来場者は、さわやかな秋晴れの下、食事やライブ演奏、落語等を満喫していました。



まちウォッチング atching

↓夕日に染まる水晶浜を眺める来場者



↓Web会議ツールを活用して開催された講演会



集落元気プランの策定に向けて 集落づくり講演会

9月17日に、各集落の区長・自治会長等を対象とした集落づくり講演会がなびあすで開催されました。
同講演会は、集落元気プラン策定の参考にしてもらおうと、町が「集落づくりサポート事業」の一環として開催したものです。
参加者らは、講師の話から集落づくりの課題や先進事例について学んでいました。

Mihama Information

- 子ども・子育てサポートセンターの催しをお知らせします
- 育児講座
- ◆「親子ふれあい遊び」
- 日時 11月13日(金)
- 午前10時45分～11時15分
- 会場 子ども・子育てサポートセンター(はあとびあ内)
- 対象 町内在住の親子10組
- 講師 重兼 和美氏(子育てマイスター)
- 申込 11月2日(月)から
11月11日(水)まで
- ◆「ベビーマッサージ講習会」
- 日時 11月19日(木)
- 午後1時30分～2時30分
- 会場 子ども・子育てサポートセンター(はあとびあ内)
- 講師 塚本 由美子氏(助産師)
- 対象 生後2か月から7か月の子どもと保護者(町内優先)
- 内容 オイルを使い、赤ちゃんの素肌をマッサージします。
- 費用 200円
- 定員 子ども10人
- 申込 11月2日(月)から
11月17日(火)まで
- (問) 子ども・子育てサポートセンター
(担当・河村) ☎32・0192



目が見えない・見えにくい方の無料相談窓口のお知らせ

羽二重ねつとは、福井県視覚障がい者支援ネットワークとして、視覚障がい者とその家族を包み込むネットワークを目指しています。

文字を読むのに便利な道具や目が見えにくくても楽しめるスポーツの紹介等、どんなことでも結構です。見え方でお困りの方は、ぜひ一度お問い合わせください。

●時間 平日午前9時～午後5時

●対象 見え方でお困りの方

●内容 福祉制度、年金、教育、日常生活等

●費用 無料

(問) 羽二重ねつと(福井県視覚障がい者支援ネットワーク)

☎0776・54・5280

みはま
“郷土プログラム”
関連講座

みはま土曜歴史文講座

受講料
無料

現地探訪 道端の石造物を見て歩くⅢ
～文化遺産カードの地を巡る～

日時 11月7日(土) 午前9時～正午

講師 小牧 拓矢氏(町歴史文化館学芸員)

会場 町役場(午前9時集合)

定員 15人

内容 バスで移動しながら、美浜町内の石造物を見て歩きます。

申込締切 11月4日(水)まで



↑磨崖仏(丹生)



↑六体地藏石仏(宮代)



↑若狭町日笠の道標

現地探訪 道端の石造物を見て歩くⅣ
～道標を巡る2～

日時 11月14日(土) 午後0時30分～4時

講師 松葉 竜司氏(町歴史文化館副館長)

会場 町歴史文化館(午前11時集合)

定員 15人

内容 若狭西部・丹後街道沿いの道標を見て歩きます。

申込締切 11月11日(水)まで

※お問い合わせ先 町歴史文化館(担当・松葉) ☎32・0027